



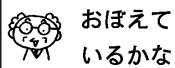
小 / 算数 / 4年 / 数量関係 /
 変わり方調べ / 理解シート

1本のねだんが決まっているとき、本数と代金の^{かんけい}関係を教えて



1本30円のえんぴつを買うときの、本数と代金の^{かんけい}関係をみつけるよ。

- ① 代金は、次の式で^{もと}求めます。1本、2本、3本、4本、5本買うときの代金は下のとおりです。



$$(\text{1本のねだん}) \times (\text{本数}) = (\text{代金})$$

(本数 , 代金)		(3 , 90)
(1 , 30)		(4 , 120)
(2 , 60)		(5 , 150)

- ② 上のことを表にかきます。

えんぴつの本数(本)	1	2	3	4	} いつも30倍になっている。
代金(円)	30	60	90	120	

- ③ 本数を□本、代金を○円としたとき、□と○の関係を式に表します。

$$(\text{1本のねだん}) \times (\text{本数}) = (\text{代金})$$

$$\boxed{\text{大切!}} \quad 30 \quad \times \quad \square = \bigcirc$$

□が8のとき、○は、 $30 \times 8 = \underline{240}$

○が360のとき、□は、 $30 \times \square = 360$

$$\square = 360 \div 30 = \underline{12}$$

○を□でわった商は一定(30)なんだね。



- ④ 表を横にみると、次の決まりがあります。

おぼえて
おこう

本数が1本ずつふえると、
 代金は30円ずつふえます。